

# 複数の自治体における帳票業務を低コストで効率化 自治体基幹系業務におけるAI OCRの共同利用を推進

株式会社電算



## 自治体業務の効率化で、 住民サービス向上に貢献

地方公共団体向けサービスを強みとする総合情報サービス企業、株式会社電算（以下、電算）。同社では、ウイングアークの文書活用ソリューション「invoiceAgent 文書管理」と「invoiceAgent AI OCR」を自社のデータセンターに置き、複数の自治体でAI OCRを共同利用できる環境の提供を進めている。本提供により各自治体は、共同利用によるコストメリットを享受しながら、invoiceAgentのAI OCRと文書管理機能を使って入力・保管・検索といった帳票処理事務の効率化が実現できる。

インタビュー：株式会社電算 営業部 株式会社電算 サポートサービス部

## Summary

概要



### 背景・課題

- 自治体で扱う住民からの申請書などの様々な紙文書を、各業務システムへ入力するために多くの手間と時間を要している
- AI OCRや文書管理システムを各自治体が単独で導入するにはコストがかかりすぎてしまう
- 入力後の申請書など、多くの紙文書の保存場所の確保や把握、保存年限に従った廃棄処理が煩雑である



### 導入のポイント

- 電算のデータセンターでinvoiceAgentを運用し、複数の自治体がインターネットと分離されたクローズされたセキュアな環境で共同利用ができる
- invoiceAgent AI OCRに搭載されたAI OCRで、高精度かつ手間をかけずに紙文書を電子化
- 電子化した文書をinvoiceAgent 文書管理に蓄積し管理・検索を容易に



### 効果

- AI OCRで紙文書を電子化できるようになり、業務効率や入力業務の品質も向上する上、RPAの活用効果も拡大
- 自治体職員が自席のパソコン上で申請書等の文書を検索できるようになり、住民からの問い合わせに対して迅速な対応が可能に

# 導入製品・サービス

## invoiceAgent 文書管理

あらゆる帳票の仕分けから保管、検索、他システムとの連携も可能な文書管理ソリューション。電子帳簿保存法に対応した安心の電子文書管理を実現し、コスト削減、ガバナンス強化、ペーパーレス化を推進。

## invoiceAgent AI OCR

活字・手書き文字を高精度に読み取りデータ化できる帳票データ化ソリューション。独自の処理機能によって、システム入力の高精度向上と目視確認の作業コスト削減を両立し業務担当者の生産性を向上。



invoiceAgent

CASE STUDY

## AI OCRと文書管理が一体となった invoiceAgentを採用

電算は、総務省の令和2年度予算「情報通信技術活用事業費補助金（地域IoT実装・共同利用推進事業）」の公募に、「共同利用AI-OCRによる帳票処理事務の業務効率化」を提案、採択された。自治体の業務効率化に手書き文書のデータ化が貢献すると考えたが、各自治体が個別に進めるには予算という壁があるため、複数の自治体が共同利用することで、低コストで帳票処理の効率化を図った。

電算では同社データセンターにウイングアークの文書活用ソリューション「invoiceAgent」を導入し、invoiceAgent 文書管理の文書管理機能と、invoiceAgent AI OCRで利用できる4種類のOCRエンジンの中からAIを活用した手書き文字のテキストデータ化ができる「DEEP READ」を利用している。自治体が扱う文書は



個人情報が多く、クローズされた環境で利用したり、統合行政ネットワーク「LGWAN」で利用したりするケースが多い。

そこで電算では、invoiceAgentの機能や、自社のデータセンターで複数の自治体がセキュアな環境でサービスが快適に利用できるかなどを検証し、invoiceAgentの採用に至った。

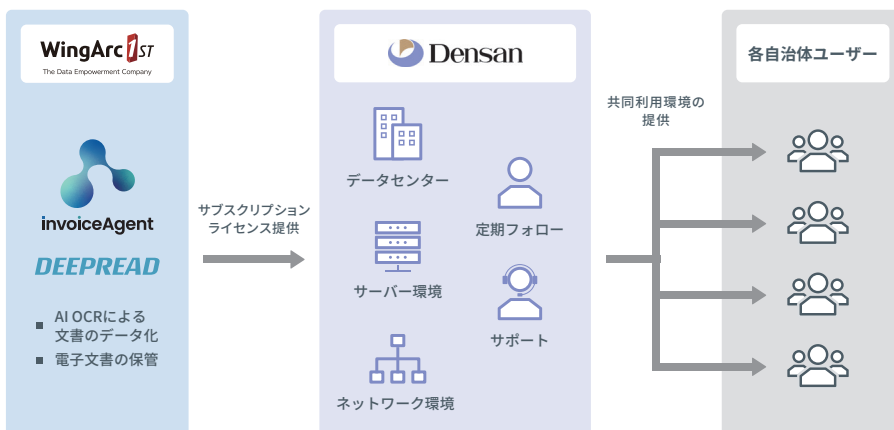
電算では、モデルケースとして3つの自治体に声をかけ、2020年度に実装し、現在も実際に利用されている。

参加自治体の一つである長野県佐久市では、

ふるさと納税にまつわる「寄付金税額控除申告特例申請書」の処理にAI OCRを活用。導入前と比べて作業時間が28.9%削減され、前年では1ヶ月程度かかっていた入力作業が2週間程度で完了するという効果があった。

電算 営業部では、「『共同利用AI-OCRによる帳票処理事務の業務効率化』では作業時間30%削減をKPIとして定めています。今後は対象帳票の利用範囲を拡大していきたい」として、より多くの帳票、より多くの自治体での利用を進めていくことに意欲をみせている。

## 複数の自治体でAI OCRを共同利用できる環境を提供



※2022年6月より「SPA」および「SPA Cloud」は「invoiceAgent 文書管理」「invoiceAgent AI OCR」に名称を変更しました。



### 株式会社電算

設立 : 1966年3月  
所在地 : 長野県長野市  
URL : <https://www.ndensan.co.jp/>

事業内容: 長野県を基盤とする総合情報サービス企業。特に、「自治体に強い電算」として全国350以上の地方公共団体にシステムを導入。また、民間企業向けについても、医療・福祉、金融、流通、報道、製造業などそれぞれの業務内容に適した情報環境づくりをサポートしている。

サイト内でより詳しく  
ご紹介しております。

[https://www.wingarc.com/  
product/usecase/512.html](https://www.wingarc.com/product/usecase/512.html)

